



第 38 号

いなほ

令和7年11月16日(日)

早稲田大学府中校友会

事務局 東京都府中市押立町

5-12-22

西 村 弘 美

TEL 080-5035-5805

E-mail hnishimura525@gmail.com

事務局長 西 村 弘 美

編集責任者 鈴 木 正 明

南 橋 本 美 千 代 紀

激変する時代、これからの府中校友会

会長 鈴木 正明(1979・理工)

昨年11月に会長に就任して早くも1年が過ぎようとしています。府中校友会総会も49回を迎え、来年は誕生から半世紀を迎えます。この間諸先輩方が育んできた校友会もすっかり当初の面々から入れ替わっており、徐々に会員を増やしながら早稲田OB・OGの交流の場として同好会活動・各種イベント等を盛り上げてきました。発足当時より府中に住む校友数は増えているはずなのですが、どこの校友会も口をそろえて「高齢化、会員減少」の悩みを抱えています。

私が「府中校友会」という集まりを知ったのは28歳の時、そこから幹事として参加しもう41年経ってしまいました。参加した当初はまだ「会報 いなほ」は無く1989年発行のいなほ第2号に初めて同好会のことについての記事があります。「ソフトボール同好会」と「カラオケ同好会」です。校友会発足当初からどのように会を盛り上げ、これからの若い校友を増やして発展させていくかということは常に幹事会での重要な議題であり、参加者の中ではとりわけ若かった自分にその件での考えをよく求められました。共通の話題である「早稲田」を合言葉に、同好会活動で趣味を同じくする人たちを集め、会を発展させようとしていました。今だから口に出せますが当時は「老人会と変わりない事をしても若者は集まらない」と親しい先輩には言っていたものです。1992年の「いなほ」の記事にも若い人の参加や更なる同好会活動の活性化について語られています。その後「生ビールで乾杯・サントリービール工場見学会・映画観賞会（ゼロからの風）」などのイベントを初め、「ソフトボール同好会・囲碁同好会・ゴルフ同好会・スキー同好会・歩こう会」とそれぞれ得意な人が幹事となり同好会活動を広げていきました。ただ、今は幹事の高齢化や趣味の多様化等で活動をやめてしまったりもしますが、新たに音楽の得意な人が中心となり「暑気払い」や「新年会・お花見の会・競馬観戦会・美術鑑賞会」といった活動も始めています。他稲門会を見回すと同好会活動が盛んなところ、各種イベント・ボランティア活動に注力している所などいろいろと参考になります。

いつまでも若いと思っていた自分も来年70歳ですが、これからの若い校友に「人生の楽しみと、人脈の輪を広げる格好の場」を提供できる会であること、第2の人生を迎える人には更なる楽しみを見つけられる会であるとアピールしていきたいと思います。JAPAN as Number One と



言っていた時代から、今や貿易戦争・インバウンドの増加・世界各地での戦争と想像もしなかった世の中の変化が起きてます。校友会も時代に即した変化が求められていくと思いますが、皆さんの声を聴きながらより楽しい校友会に発展させていきたいと思います。まずは皆さん健康第一で、臆せず府中校友会の門をたたいてください。

早稲田大学府中校友会総会 (第49回)

- ◆ 期日 2025年11月16日(日)
- ◆ 会場 府中の森芸術劇場 平成の間
- ◆ 総会内容

| | |
|------------------------------------|---------|
| 受付 | 午後1時40分 |
| 総会 事業報告、決算報告 | 午後2時 |
| 講演会 今泉 清氏 | 午後3時 |
| テーマ「ラグビーに学ぶ OneTeam OneHeart の創り方」 | |
| ～心理的安全性の確保が最強チームを創る～ | |
| 懇親会 | 午後4時20分 |
| 閉会 | 午後6時 |

※この講演会は、校友に限らず、ご家族・ご友人など、どなたでもお聞きになります。遠慮なく会場においで下さい。

講演者プロフィール

今泉 清氏

- 1967年 世田谷区成城生まれ
 1984年 大分舞鶴高校入学
 高校日本代表に選ばれる
 1987年 早稲田大学人間科学部入学
 在学中日本一
 1993年 早稲田大学ラグビー部コーチ、サントリーフーズ
 プレイヤーコーチ



現在はパフォーマンスコンサルタント、CSテレビの解説者、日刊スポーツにてラグビー評論、2014年大分県ラグビー大使就任、多数の企業での講演や研修、セミナー等多方面で活躍。

給排水衛生設備工事・空調設備工事 鈴木設備株式会社

代表取締役 鈴木 正明
(1979年理工学部卒)

〒183-0051 東京都府中市栄町2-10-11
 TEL (042) 364-4511 (代表)
 E-mail : szk@suzukisetubi.com

令和6年度(第48回)総会報告

2024年11月30日(土) ルミエール府中コンベンションホール飛鳥にて第48回総会が開催され、府中校友会会員42名、近隣稲門会から20名のご来賓が出席されました。総会に引き続き早稲田大学ケルト音楽同好会による演奏会では普段目にすることのない楽器によるケルト音楽を堪能しました。懇親会の締めは校歌とエール。府中「青木屋」の校章入りどら焼きをお渡しし解散となりました。



MAKINO 株式会社 マキノ

「マキノから、モノを造る速さが聞こえてくる…」

代表取締役 牧野 拳一郎

〒194-0215 東京都町田市小山ヶ丘3-10
TEL 042-798-5611㈹ FAX 042-798-5612
<http://www.kk-makino.co.jp>

同好会活動だより

TM歩こう会

(1972・法 古曳 享司)

府中TM(TamaMountain)歩こう会は1990年頃有志の方の発案で発足。これまでの通算開催回数100回を超える老舗同好会です。ある先輩会員によれば東京近郊の山という山はほぼ登りつくしたこと。ただ、参加される会員の高齢化に伴い最近は街歩きをメインとします。この一年間の活動状況を具体的に紹介します。

第110回は昨年12月実施。12月は年納めとして高尾山ハイキングと決めてます。リフトを利用して、薬王院経由で山頂を目指すこととしました。ご承知のように市内から電車で30分と交通至便なもの、長い間軍事的要衝だったという特殊事情から大自然が残る貴重なエリア。鬱蒼と茂る杉やコナラなどの巨木の中のウォーキングです。この参道自体が針葉樹(杉)と広葉樹(コナラ)の森林境界線といった知識を紹介しながらの散策は楽しいものです。下山後は駅前の天然温泉極楽湯で汗を流せることも魅力の一つ。その後は府中駅前ホテルに河岸を変え、忘年会のみ参加者も加わっての宴会(忘年会)に移行。歩こう会ならぬアルコール会となりました。

第111回は本年3月実施。この日はいみじくも気象庁が東京都の桜開花宣言を発表した日。ウォーキングには最適日和でした。地下鉄有楽町線江戸川橋駅に集合し。江戸川公園を起点として神田川沿いに西方約1kmの桜並木を肥後細川庭園を目指してウォーキング開始。桜花を愛でながらのウォーキングでした。かつてこの地は、日本最古とされる神田上水の堰が設けられていたこと。また、この地は明治・大正の時期まで神田川の氾濫に悩まれた地。治水に尽力した大井玄洞の胸像、水神社などこのエリアの歴史を学びながらの散策でした。

次に芭蕉庵。俳人松尾芭蕉(1644～1694)は延宝5年(34歳)から同8年までの4年間にわたりこの地に居住して神田上水の改修工事に携わったと伝えられています。更には肥後細川庭園(新江戸川公園)へ。この地は幕末期、肥後熊本54万石の藩主細川越中守の下屋敷、抱屋敷だったとのこと。池泉回遊式の庭園は紅白の梅が見頃でした。庭園内建物は「松聲閣」と呼ばれ、大正ロマンの魅力溢れる趣でした。松聲閣からは眼前に広がる池、左手斜面地の林、灯籠など、この庭園の持つ長い歴史を堪能しました。

その後は豊橋を経て早稲田キャンパスへ。キャンパスでは早稲田大学国際文学館(村上春樹ライブラリー)、早稲田大学歴史館、会津八一記念博物館(旧図書館)を見学。その後は村崎啓二さんに参加して頂き、懇談しました。会場は左党にとって憧れの蔵元居酒屋清龍高田馬場店。蔵元居酒屋と銘打つだけあって清龍酒蔵の各種銘酒がズラリ。同蔵元の原酒など満遍なく楽しみました。

早稲田大学府中校友会

相談役 福永 寿巳夫

〒183-0045 府中市美好町2-5-6
TEL 042-366-8723 FAX 042-362-6398
fukunaga@tkcnf.or.jp

第112回は2025年5月実施。京王線武蔵野台駅に集合。この日は「府中市の東境、南境を歩く」をテーマとしました。先ずは「いききの道」(府中崖線白糸台緑地)を経て「しみず下通り」に到着。この合流地点こそが府中市の東端。ここから「東境を歩く」の開始。道路の真ん中を歩くことで右足は府中市、左足は調布市といった具合。その後は押立神社を経て多摩川堤防にほど近い龍光寺へ到着。ここには川崎平右衛門定孝の菩提寺。同氏はここ押立村出身の農民だったものの、多くの新田開発や多摩川の治水などで大きな功績を挙げたことで、次々に要職を歴任。最終的には江戸幕府の勘定吟味役という高位にまで昇りつめたという立志伝中の方。その後は「南境を歩く」の開始。稲城大橋付近から郷土の森公園までは「府中多摩川かぜの道」(府中市の南境)を約4.0km、その後は「下河原緑道」を約1.5km経て高安寺まで(計5.5km)を一挙に歩き通しました。解放感一杯。対岸の風景、河川敷の広大な景色を楽しみながら、更には花と緑の道として整備された緑道歩きを楽しみました。

この日のウォーキング距離約13km、歩数約2万歩。参加された皆様本当に健脚でした。

以上の詳細は全て当会HPに紹介してあります。ご笑覧下さい。ご関心あれば是非ご参加下さい。

次回(第113回)は12月初旬高尾山登山。下山後は府中駅近辺で忘年会を予定します。

改めてHP等でも案内します。ご一緒にしましょう。



ゴルフをプレーしよう会

(1978・理工研 大島 正敬)

第62回 ゴルフコンペ開催報告

4月16日(水)、武蔵野ゴルフクラブで府中校友会第62回ゴルフコンペを開催しました。この時期は桜の季節が終わり、ゴルフ場は新緑が芽吹き春の花々も咲き出す時期です。またプレーヤーにとっても厚い上着から開放され楽にクラブを振れる、ゴルフを持ってこいの季節となっています。

この日のコンペ参加者は、中川行康、青沼丈二、宮崎正巳、古曳享司(以上1組目)、西山工、前原博久、そして私大島正敬(以上2組目)の計7名でした。

建築工事・リフォーム工事全般
見積もり・相談無料……小工事でもお気軽に

株式会社 福井ビル

TEL 042-334-5481 FAX 042-334-5482
〒183-0056 府中市寿町1-3-7 新第1福井ビル8F

スタート前に参加者一同で集合写真を撮った後、インコース10番ホールからスタート。この日は雲がほとんどなく風も弱く気持ち良いラウンドとなりました。

コンペの結果は、私、大島がグロス100、ネット74.8で優勝させていただきました。準優勝はネット76.8で宮崎正巳さん、第3位はネット77.4で古曳享司さんでした。ここから私大島の優勝者コメントを書かせていただきます。

この日はいつもよりボールが真っ直ぐ飛び、前半はショートホールもワンオンもしくはグリーンエッジに着弾と上々のプレーで回っていました。その油断も束の間。前半最後の18番ホール。2打目がスライスしグリーン右手前のバンカーへ。まだ大丈夫と慎重に打ったつもりが、思いの外飛ばずラフの斜面から別のバンカーへコロコロ。そこでもミスの連続で大叩き。最後に悔いの残る前半となりました。

昼食でミスを反省し後半に臨んだつもりでしたが、どうもいけません。最初の1番ホールではグリーンを狙った2打目は思わず方向へ、4番ホールでは1打目がチョロで、5番ショートではシャンクでともにOBで打ち直し。8番はグリーンを狙った3打目がチョロ、起死回生の4打目は池ポチャ。あまりのひどさに情けなくなりました。

こんなプレーでは優勝は無理と思っていたのですが、大叩きホールが巧く隠しホールにあたり幸運にも優勝を飾ることができました。

残念だったのは前日突然の花粉症発症にもめげず参加いただいた西山さん。

手練れのスイングで頑張っておられたのですが、残り2ホールというところで花粉症を我慢できずリタイア。良い成績で回っていただけに残念でした。次回はお元気に最後までプレーいただけることを願っています。

また、このゴルフ場は9名以上揃うとコンペサービスを適用でき、お得な料金でラウンドできるようになります。府中校友会コンペはこのサービス適用には僅かに足りない参加者が続いています。次回はコンペサービスが適用できるよう、より多くの方の参加を期待しています。開催案内、実施報告も逐次府中校友会HPに掲載しています。ぜひご覧ください。



音楽愛好会

(1979・一文 塙 宏美)

本同好会は、昨年亡くなられた前会長・大野正道氏のご要望により発足し、皆様の温かいご協力と幹事4人の絶妙な連携により、7年半にわたり継続しております。

毎回「音楽を楽しむこと」を目的に、歌や演奏を通して

税理士法人 福永会計事務所
理事長 福永寿巳夫 (昭.30商)

所長 佐藤清生 (1982社)

副所長 細井良成

所長代理 福永優子 (1989教)

事務所 〒190-0012 立川市曙町1-30-21

TEL 042-523-5371 FAX 042-525-7117

心豊かな時間を過ごしています。

定期的には、春と冬の年2回開催しており、府中校友会主催の暑気払いでは、余興としてギターや歌を披露しています。

春はグランドピアノのある音楽練習室、冬は広いカラオケルームでの開催が会員の皆様にご好評をいただいており、すっかり定着しています。

毎回、幹事が季節の歌を選び、ピアノやギターの伴奏で歌うスタイルは変わりませんが、近年では会員の方々による生演奏も増え、「今回はどんな曲が聴けるのかしら」と、幹事一同大変うれしく思っています。

各回の詳しい内容はホームページに記載しておりますので、ぜひご覧ください。

春の回は、『花』の二部合唱に取り組むなど、アカデミックな要素も含まれます。会員によるピアノ独奏が聴けるのも楽しみの一つです。

冬の回は、クリスマスが近いこともあって、楽しい雰囲気で大いに盛り上がります。後半はカラオケタイムとなり、歌う人も歌わない人も共に楽しい時間を共有できます。

会の最後には必ず『早稲田の栄光』を歌っています。当初は1番だけでしたが、今では4番までフルで歌うようになりました。

音楽は一人でも楽しめますが、誰かと一緒に歌い、聴くことで、特にそれが早稲田大学の同窓生同士であれば、より一層楽しくなります。

「継続は力なり」をモットーに、肩の力を抜いて音楽を心から楽しむ姿勢を忘れず、今後も活動を続けてまいります。

次回第17回は12月6日
(土) 16時から東府中凱旋門にて、

第18回は来年4月15日
(水) 14時から府中駅前ル・シーニュ地下2階「第1音楽練習室」にて開催を予定しています。

ご興味のある方、音楽好きの方は大歓迎ですのでは是非ご参加ください。幹事一同心よりお待ち申し上げております。ご連絡くだされば詳しい案内をさせていただきます。

連絡先 古曳享司 090-2539-7261
takakobi@hotmail.com

不動産登記・会社登記・その他…御相談もお気軽に

藤井司法書士事務所

司法書士 藤井秀男 (1979年法卒)

〒183-0055 府中市府中町1-27-10
TEL 042-364-7873

ハワイアンを楽しもう会

ハワイアン同好会では、男性は歌とウクレレの演奏をしています。

西国分寺のワイピオという12名のグループと共に練習しており、練習後の懇親会は何よりの楽しみです。現在、府中校友会のメンバーは3名ですが、残念ながら全員体調不良のため、毎年恒例のいづみ祭の舞台に、今年は立つことができませんでした。

因みに“ワイピオ”とは、ハワイのカメハメハ大王が幼少期を過ごした、神聖で風光明媚な土地の名前です。

女性はメンバー4名が、府中トーモンレファの名でフランを踊っています。

早稲田大学ハワイ民族舞踊研究会（通称ワセフラ）の現役の学生から、レッスンを受けています。戸山キャンパスの学生会館や高田馬場駅近くのスタジオで新曲を習い、間近で見る若くてしなやかな踊りに感激しながら、府中に持ち帰って、文化センターの鏡のある部屋を借りて踊りの確認、合同練習を行っています。

曲調に合わせた衣装や装飾品を選ぶのも楽しく、メンバーの一人が手作りの髪飾りや腕輪を配ってくれるのも喜びです。昨年11月にワセフラの単独公演、今年6月に夏期公演を鑑賞。

昨年8月24日の暑気払いの宴で踊りを披露しました。時には4人でグルメの会を持ち、美味しい料理に舌鼓を打ちながら投資の学習会に転じたりして、なかなか有意義で嬉しい会です。

興味のある方は是非お声掛けください。

連絡先：大野真美 070-3517-2016

メンバー：竹居義男、吉野征亞、加藤幸司

大野真美、南三千代、西村弘美、橋本美紀



親睦会開催報告

(2024年8月～2025年7月)

暑気払いの宴



2024年8月24日（土）マロウドイン東京にて暑気払いの宴が開催され初参加の3名を含む28名の方が参加されました。府中トーモンレフアのフラ、琴天音（小松智子さん）による詩の朗読、音楽愛好会によるミニコンサート、塙ご夫妻によるミニライブ、また参加者全員での「見上げてごらん夜の星を」の合唱と楽しいひとときを過ごしました。

新年の集い

2025年1月26日（日）コンチネンタル府中にて新年会が開催され28名の方が参加されました。

参加者がそれぞれ簡単に今年の目標や趣味などをスピーチしました。前向きに活動されている方々ばかりで、1年の始まりに良い刺激となりました。



お花見の集い

天候不良により中止となってしまうことが多いお花見の集い。幹事の発案により今年はルミエール府中を借り、室内での開催となりました。2025年3月30日（日）天



気良好の当日、宴会の前に計画通り会場近くの府中公園へ行き、桜を堪能しました。その後室内では事前に募った桜の写真を投影し、お酒が入れば室内でも十分に「花見」を楽しむことができました。在校生である3人（お二人経営管理研究科）や近隣稲門会の方々も参加され賑やかな会となりました。

競馬観戦会

2025年6月21日（土）東京競馬場フジビュースタンドダービールームにて競馬観戦会が開催され、39名が参加されました。ホテルオークラのお弁当をいただきながら競馬初心者もベテランも各々熱心に予想しておられました。お世話になった校友である高城東京競馬場長も来室されました。競馬をしたことがないというかたも一度参加されてみてはいかがでしょうか。きっと楽しんでいただけると思います。



ブレイブ法律事務所

代表弁護士 山上 修史

（2008年商学部卒）

〒104-0061 東京都中央区銀座8-17-5 銀座OCT2階
TEL: 03-6824-1479 E-mail: yamagami@brave-law.jp

エアサスペンション防振対策車で高品質輸送をご提供いたします。
車両動態管理システムとインターネットの連携で全国どこへでも配車いたします。

三光運送株式会社

府中市矢崎町3-1-5 TEL: 042(335)1881

- 美術品・精密機械輸送・展示会設置
- 企業専属輸送・スポット輸送
- 輸出入各種ご相談
- クレーン車・重機オペレーティング

<http://www.sanko-fs.com>

（1986年商卒：小林茂樹／通関士資格）

会員紹介

和泉 聰 (1986・政経卒)

卒業後朝日新聞記者になり、仙台支局、千葉支局と地方勤務を経たあと、1992年に東京本社社会部に配属となり、当時、ルミエール府中近くにあった朝日新聞の家族寮に入居しました。ほどなく家族寮が閉鎖になったのを機に、八幡町に立ったマンションに入居。以来、33年間府中に居を構えています。2013年からは縁あって生まれ故郷・栃木県足利市の市長を2期8年をつとめました。退任後は府中をベースに企業勤務と、個人での講師業の二足の草鞋をはいています。府中ではマンションの住民組合の理事長を2回、大規模修繕工事のリーダー役を2回と計10年近くにわたって住民コミュニティづくりに携わってきました。3人の子供は全員みどり幼稚園、二小、浅間中に通い、子育ても、市民活動も府中が長く濃厚でした。再び府中での活動が多くなったのを機に、校友会に加入させてもらい、幹事役も仰せつかった次第です。よろしくお願ひします。



石坂 明雄 (1991・一文卒)

お世話になります。91年第一文学部卒（英文学専修）の石坂と申します。「2025年新年の集い」から参加させて頂いています。



先祖代々府中で、私自身も転勤で広島・岡山に赴任していた6年間を除き、50年以上府中に住んでいます。生後一ヶ月の時、三億円事件で父の冬のボーナスを取られてしまいました。。。 (その後支給されたそうです)

大学卒業後は富士通（株）に就職し、一貫して公共系の営業やマーケティング等に携わってきました。また昨今の働き方改革がコロナ禍により加速し、リモートワークが恒久化されたことから、英語・中国語の翻訳者や行政書士としての活動も開始しました。

定年まで三年余りとなり、今後の進路はこれから検討となります。確実に軸足は地元に移ると思いましたので、数年前より気になっていました府中校友会に参加させて頂きました。

皆様今後とも末永く宜しくお願ひ申し上げます。

※2026年新春には二人目の孫が生まれる予定です。

波多野由紀子 (2025・経営管理研究科卒)

大学卒業後、通信企業などでデータアナリストとして分析業務などを経験したのち、コンサルタント会社に転職、DX推進、ITやAI案件にコンサルタントとして携わって

きました。これまでの実践に加え理論も身につけて、コンサルタントとしてよりレベルアップするためにMBA取得を目指し大学院に入学、仕事をしながら夜間と土曜日に2年間通学してこの春卒業しました。卒業後は現職のミドルオフィスにて、コンサルタント育成やHRサポートなどの領域で、大学院で学んだことを活かすべく業務に取り組んでいます。



静岡県出身で関西、名古屋を経て2001年東京に転居しました。転居の際に子育てのしやすい府中を選んで以来、ずっと府中に在住しております。もうしばらく現役でITコンサルタントを続けていきますので、DX、ITなどでお困りのことがありましたら何なりとご相談ください。また、将来は社外取締役になることを目標としていますので、もし女性社外取の需要があればぜひお声がけください！

ご逝去された方に
謹んでお悔やみ申し上げます

大野 正道さん (1965・理工)

筒井 昌さん (1982・政経)

※会員動向をご存知の方は幹事までお知らせください。

同好会活動、親睦会の詳しい活動内容は
府中校友会のホームページでご覧いただけます

セキュリティ強化の為、アドレスが新しくなりました

<https://wasedafuchu.tokyo/>

ホームページ検索で

で開くこともできます。府中校友会のHPは全国稻門会の中でもその出来栄えと、内容が充実していて素晴らしい、動きも活発だという高い評価を貢献しています。HPの中でも他地域の稻門会とのリンクを増やし、交流を深めつつあります。

[ホームページ管理人・大島正敬、1978・理工研]

編集後記

大野前会長の穏やかなお人柄と校歌には欠かせない筒井幹事の力強いエール。もう直接お会いすることはかないませんが、府中校友会を盛り上げてくださって、いたお二人には改めてお礼を申し上げたいです。新入会の皆さんとともに先輩たちが繋いできたバトンをこの先も繋いでいなければと思います。

(1987・一文 橋本美紀)

名刺・封筒・パンフレット・カタログ・会報
自分史・文芸集等 各種印刷

(株)アイ・スイー・アイ・渡辺印刷

〒183-0055 府中市府中町1-12-7
TEL 042-366-2222 FAX 042-368-7261

東京 西川チェーン

大黒屋を掲げて寝具専門店

創業 104年

寝具部門 ☎ 042-361-1711(代)

(1963年法卒: 小島輝也)

暮らしの上手のお手伝い、
SLEEP FASHION PLANNER

大黒屋

京王府中・駅前